



くりはら 市議会だより

第58号

平成30年11月16日

平成29年度決算認定など 2

決算審査 ここが聞きたい 4

常任委員会 付託議案審査 7

一般質問 まちづくりに20人登壇 12

「私もひとこと」

佐々木 勝康さん(鶯沢)・佐藤 泰子さん(金成) 22

「繋ぐ伝統」

若柳地織機元 千葉孝機業場

(迫栴高校写真部提供)

26議員が慎重審議



澤邊 幸浩



小野 久一



佐藤 庄喜



議長 瀬戸健治郎



鹿野 芳幸



佐藤 範男



佐藤 千昭



五十嵐 勇



高橋 義雄



高橋 勝男



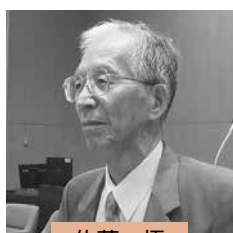
三塚 東



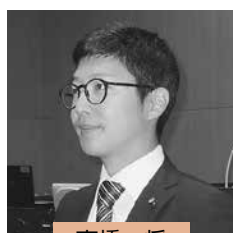
高橋 渉



石川 正運



佐藤 悟



高橋 将



沼倉 猛



濁沼 一孝



阿部 貞光



佐藤 文男



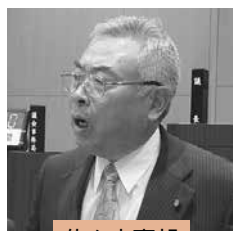
菅原 勇喜



三浦 善浩



相馬 勝義



佐々木嘉郎



佐藤 勇



佐藤 久義



菅原 正剛

9月定例議会は、9月11日から10月4日までの24日間の会期で開かれました。一般質問には、20人の議員が小中学校にエアコンの設置、障がい者雇用、地域公共交通再編実施計画、学力向上対策、入札制度の改善策など56項目にわたり市の考えを質しました。

また、栗駒山麓シオパークの情報発信・体験・学習の場となるビジターセンターの設置・管理を定める「栗原市栗駒山麓シオパークビジターセンター条例」の制定、人権擁護委員候補者の推薦、補正予算などを審議し原案のとおり可決しました。

平成29年度の一般会計、特別会計、事業会計の決算は、決算特別委員会を設置し集中審議の結果、原案のとおり認定しました。

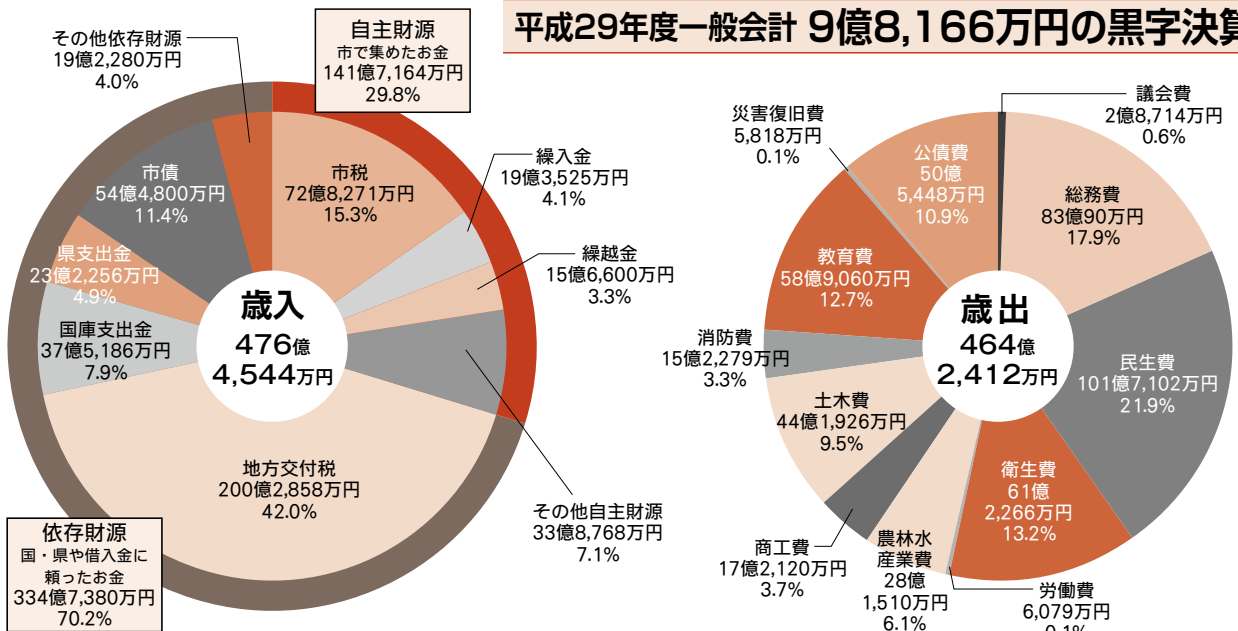
平成29年度
一般会計の決算

歳入は、平成28年度に比べ、市税は1億4989万円増の72億8271万円。地方交付税は、6億5748万円減の200億2858万円。県支出金は、3億5026万円減の23億2256万円。市債は、2億6680万円減の54億4800万円となりました。

歳出は、総務費において、公共施設整備等基金事業、地域集会施設新築改築修繕事業などにより83億90万円。民生費は、高齢者生きがい健康づくり等事業、子育て応援医療費助成事業、保育所運営事業などにより101億7102万円。教育費は、学府くりはら教員等配置事業、スクールバス運行事業、語学指導を行う外国青年招致事業、瀬峰地区幼保一体施設整備事業、築館多目的競技場整備事業などにより58億9060万円となりました。

歳入歳出の差引額は、12億2132万円となりますが、翌年度への繰越額が2億3966万円、実質収支は、9億8166万円の黒字となりました。

平成29年度一般会計 9億8,166万円の黒字決算



ピックアップ

一般会計
議会の決算を見る

政務活動費
143万円

議員に政策調査研究などの活動のために支給される費用です。詳細はP8の表のとおり

市民1人当たり支出額
21円

議会だより
396万円

議会だより印刷代です。4回発行し、1回当たり2万5,000部発行しております。

市民1人当たり支出額
57円

議会インターネット
中継委託料124万円

インターネットを利用してリアルタイム中継や録画映像を配信しています。

市民1人当たり支出額
18円

議員手当
3,307万円

議員26人の期末手当です。平成29年度は年間3.3月分支給。

市民1人当たり支出額
480円

議員報酬 1億2,660万円

議員26人の報酬です。議員の月額報酬は、議長49万7,000円、副議長43万円、議員40万1,000円となります。

市民1人当たり支出額 1,836円



※市民1人当たりの支出額は平成30年3月末現在の栗原市の人口68,946人で計算しています。

決算審査

ここが聞きたい

平成29年度の一般会計や8特別会計・2事業会計の決算は、議会議員が全員（議長を除く）で構成する決算特別委員会（委員長 高橋勝男議員）で審査しました。

審議は市政全般にわたり、多くの質疑がありました。主な質疑をお知らせします。



高橋 勝男 委員長

総務課

18歳・19歳の若者選挙の投票率は

問 選挙権年齢が引き下げられたが、18歳と19歳の投票率はどうか。

答 昨年10月の衆議院議員選挙・宮城県知事選挙の投票率は、18歳が52・55%、19歳が32・88%であった。

管財課

宅地分譲地の売却状況

問 宅地分譲地売却収入の内容は何か。



昨年オープン くりでんミュージアム

答

築館加倉団地が7区画、ドリームタウン若柳が1区画、定住促進分譲地が6区画売れたもの。

問 定住促進分譲地の市内への移住者数は

答 これまでの事業全体の実績として、市外からの移住は、申込み時の数で25世帯88人である。

税務課

固定資産税滞納への対応は

問 毎年、固定資産税の不納欠損が発生しているが、払われなければ不納欠損になるという考えを持たれる心配がある。他

の税のように滞納すれば差し押さえなどを行うのか。

問 安易に不納欠損しないよう徴収対策に

答 取り組んでいるが、固定資産税は、納税力がない方や会社の倒産、納税義務者の死亡に伴い相続放棄されているなど、同じ方が不納欠損となるケースがある。差し押さえは、固定資産税でも行っている。

企画課

オープンから1年くりでんミュージアム

問 くりはら田園鉄道公園管理運営で4595万円の支出に対し、収入は800万円程度で少ない。ミュージアムがオープンして1年、運営しての感想と今後の戦略はどうか。

答 大規模修繕の約2000万円、収入などを差し引き、約1500万円の赤字である。今年度の推移を見ながら、赤字を減らす工夫をしていきたい。今年度は100周年記念や企画展・パネル展を実施し、有識者からもアドバイスを

建設課

若年者採用・技術者育成支援

問 建設業若年者採用および技術者育成支援事業補助金は、昨年度より倍以上の実績を示しているが、企業数と人数、資格の種別は。

答 平成29年度実績は、若年者採用が10社16人で288万円。資格取得者は4社で7人の実績。

主な資格は、車両系建設機械の整備部門、小型移動式クレーンなどの資格。建設業者などへのPRの成果が現れたものととらえている。

産業戦略課

新規創業者を支援

問 ニュービジネスチャレンジ等支援事業補助金の補助を受けた事業所の内訳は。達成率が事業

所の内訳は。達成率が事業



栗原産子で和牛の郷づくり

初年度としては低い、宣伝・周知は。

答 賃貸料補助は、リラクゼーション業と飲食業。改修費補助は、リラクゼーション業、デイサービス業、飲食業である。平成29年度は、PR不足のところもあった。今後は研修会、PR活動に努めたい。

農業委員会事務局

農業者年金加入促進

問 農業者年金の新規加入者1名となっているが、どのような加入促進活動を行った結果1名となったのか。

答 農業者年金加入促進月間を設け、農業委員が個別訪問し加入依頼している。保険料が月額2万円から6万7000円で選べるが高額なこともあり1名の加入となった。新規加入者は44歳の認定農業者である。今後は家族経営を含めて若者の加入促進に努めていく。

農林畜産課

栗原産子で和牛の郷

問 くりはら和牛の郷づくり支援強化事業で、平成29年度までは宮城県内の基幹種雄牛だったが、

平成30年度から栗原産の基幹種雄牛にしたのはなぜか。

答 みやぎ全共に向けて優秀な牛を確保することとしてこれまで補助金の加算をしてきた。今後は栗原産の優秀な基幹種雄牛が輩出されていることから、栗原産子での和牛の郷づくりを強化したい。

社会福祉課

老人クラブ数減少

問 老人クラブが148団体から140団体と8団体減少している理由は。

答 県の補助を財源としているため、決算などの最低限の報告は必要となる中で、申請書の簡便化を行っているが、補助金申請などの手間がかかるということや、世代の幅が大きいこともあり、新規加入者が少ない状況である。

一人暮らし世帯数

問 一人暮らし老人の世帯数は。

答 平成29年3月末3252世帯、平成30年3月末3648世帯である。

子育て支援課

有効期限は6カ月

問 スマイル子育てサポート券の有効期限が6カ月ということは年度が変わっても使用できるかが変わっても使用できるか。

答 スマイル子育てサポート券は年度が変わっても使用できる。

社会教育課

栗原市で合宿

問 スポーツ・文化合宿支援事業補助金を交付した団体とそれぞれの人数は。

答 立教大学ホッケー1部女子34名、横浜市立大学女子グラウンドホッケー1部36名、武蔵大学陸上ホッケー1部40名、東北学院大学工学部空手部10名である。

各会計の決算状況と採決の結果

区分	歳入	歳出	採決の結果	
一般会計	476億4544万円	464億2412万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険特別会計	93億6561万円	92億1604万円	全員賛成
	介護保険特別会計	97億7403万円	95億8288万円	全員賛成
	後期高齢者医療特別会計	8億5304万円	8億4492万円	全員賛成
	下水道事業特別会計	30億6514万円	30億3122万円	全員賛成
	農業集落排水事業特別会計	2億4642万円	2億2909万円	全員賛成
	合併処理浄化槽事業特別会計	3億720万円	3億133万円	全員賛成
	診療所特別会計	5億2233万円	5億566万円	全員賛成
	工業団地整備事業特別会計	4498万円	4337万円	全員賛成
計	241億7875万円	237億5451万円		
合計	718億2420万円	701億7863万円		
水道事業会計	29億1158万円	34億6072万円	全員賛成	
病院事業会計	85億7008万円	101億2043万円	全員賛成	

※水道事業会計および病院事業会計については、収益的収入・支出および資本的収入・支出の合計額を記載しています。
 ※議長は採決に加わりません。
 ※端数は四捨五入しております。